

9	(地独) 東京都立病院機構	地方独立行政法人 東京都立病院機構	年度計画の実施 (令和6年度)
事業概要	「大都市東京を医療で支える」を理念に掲げ、すべての都民のための病院として、質の高い医療サービスを提供する。その実現のため、令和4年7月1日から令和9年3月31日までを計画期間とする中期計画、及び令和6年度において取り組むべき事項を定めた年度計画に基づき、都民の誰もが質の高い医療を受けられ、安心して暮らせる東京の実現に貢献していく。		
これまでの経過	<p>令和4年7月：法人を設立し地方独立行政法人東京都立病院機構中期計画に基づいた業務運営を開始</p> <p>令和5年3月：令和5年度計画を都へ提出</p> <p>令和5年6月：令和4年度財務諸表及び業務実績報告書を都へ提出</p> <p>令和6年3月：令和6年度計画を都へ提出</p> <p>令和6年6月：令和5年度財務諸表及び業務実績報告書を都へ提出</p>		
現在の進行状況	<p>1 行政的医療の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度から、新たな「東京都立病院機構 総合診療専門研修プログラム」に基づく都立病院を中心とした総合診療医の育成をスタート ・大塚病院において無痛分娩（麻酔による産痛緩和）を本格開始（令和6年4月～） ・大塚病院において豊島区の産後ケア事業を、豊島病院において練馬区の産後ケア事業をそれぞれ受託（令和6年4月～） ・小児総合医療センターにおいて、多摩総合医療センターと連携し、「先天性心疾患・小児循環器センター」を開設（令和6年4月） ・多摩北部医療センターにおいて、産婦人科の診療を開始（当面はかかりつけ医からの紹介による妊娠初期（妊娠12週未満）の妊婦関連疾患が対象）（令和6年5月～） ・広尾病院において、東京消防庁のマイナ救急実証事業に協力（令和6年6月～） ・松沢病院が「東京都摂食障害支援拠点病院」として指定（令和6年7月） <p>2 患者中心の医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな「都立病院患者権利章典」を制定（令和6年5月15日） ・墨東病院において、入院患者向けの診療費後払いサービスを開始（令和6年8月～） <p>3 地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大塚病院及び荏原病院が東京都から「紹介受診重点医療機関」として公表され、12病院に拡大（令和6年4月1日付） ・Tokyoヘルスケアサポーター養成講座の一環として、講演会「いま伝えたい！認知症医療トピックス」を開催（令和6年9月） <p>4 運営基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5つのプロジェクト（①人材育成・活用 ②経営力強化 ③魅力発信 ④地域連携・サービス向上 ⑤DX・業務改革）を通じた取組み等により、運営基盤強化を推進 ・経営戦略推進会議を通じた経営改善の取組を全病院において推進 		
今後の見通し	第一期中期計画及び令和6年度年度計画に基づき、行政的医療の提供、患者中心の医療、地域包括ケアシステム構築及び法人の運営基盤確立に向けた取組等を推進し、都民が安心して質の高い医療を受けられる東京の実現に貢献していく。		
問合せ先	地方独立行政法人東京都立病院機構 法人本部 戦略推進室 戦略推進課	電話	03(5320)5812